

学校だより



俣野

横浜市立俣野小学校
平成28年 10月号

電話：045-852-4311/FAX:045-853-0614

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/scn/es/matano/>

創立41周年記念集会開催 これまで、そしてこれから

校長 山崎 浩一郎

10月1日の創立記念日にちなんで、9月26日（月）朝会にて、創立記念集会を行いました。今回は、ひまわり幼稚園の園長である金子 禎先生にお話を伺いました。金子先生は、昭和51年から3年間、俣野小学校で担任の先生をされた方で、豊田小、戸部小、戸塚小の校長先生をされた方です。

過去6年間を振り返ると、開校当初に勤務されていた、元下郷小学校校長の岩田先生、元俣野町内会会長の石井さん、元大正連合町内会会長の小松さんなど学校や地域の昔を知る方々にお話をいただけてきました。

<金子 禎先生のお話より>

昭和50年10月に、大正小学校から分かれた俣野小学校は、当時学校の教育課程ができていなかったため、先生方と協力して俣野の子どもたちに教える内容を整理し、作りました。社会科などは、地域の学習をするので、必要だったのです。また、新しくできた俣野小の子どもたちの様子を見てもらいたい、横浜市の他の学校の先生に俣野小を知ってもらいたいという思いから研究発表会もしました。

また、学校周辺も殺風景だったので、学級園でお花を栽培しコンクールをしたり、ドリームランドにスケートリンクがあったので、全校でスケート教室をしたりしました。保護者や地域の方々が当時植えた木々もとても大きくなっていて、懐かしく思いました。

当時の卒業アルバムを懐かしそうに見ていらっしやいましたが、かちかち山もまだなかった運動場の様子が映っていました。金子先生、お忙しい中、本当に有難うございました。



41年の誕生日を迎えた本校も来年3月には閉校となります。これまで12回にわたって「通学区域と学校規模の適正化検討委員会」で話し合いが行われ、9月の市会で正式に決定されました。

学校では、9月に入り、2年生、4年生がそれぞれ大正小と深谷台小に分かれて、また、6年生は、深谷消防訓練センターで体育大会に向けて、学年交流を行いました。2・4年生は、初めは他校の人数の多さに戸惑っている姿も見られましたが、やがて打ち解けて、「またね。」とにこやかに交流することができてよかったです。以下、教育委員会からのお知らせを掲載いたします。

～教育委員会からのお知らせ～

深谷台小学校と俣野小学校の通学区域と学校規模の適正化については、9月21日の第3回横浜市会定例会におきまして、横浜市立学校条例の一部改正案が可決されたため、深谷台小学校と俣野小学校を閉校し、新たに横浜深谷台小学校を設置（現深谷台小学校の校舎を使用）することとなりましたので、お知らせいたします。